



2025年8月8日

各位

会社名 株式会社シード
代表者 代表取締役社長 佐藤 隆郎
(コード番号 7743・東証プライム市場)
問い合わせ先 代表取締役副社長 兼
管理本部長 杉山 哲也
TEL 03-3813-1111 (大代表)

固定資産の取得(鴻巣研究所4号棟第二期計画)に関するお知らせ

当社は、2025年8月8日開催の取締役会において、生産力の増強を目的として、下記のとおり固定資産を取得することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 取得の理由

当社では、2024年4月を起点とする中期経営計画(2024年4月~2027年3月)において、近視人口の増加を背景に国内外で拡大が見込まれるコンタクトレンズ市場でプレゼンスを発揮するため、新商品を含めた製品量産体制の整備を成長戦略の柱として取り組んでおります。

現在、当社の生産拠点である鴻巣研究所では、2026年3月の生産開始にむけて4号棟第一期計画が順調に進捗しておりますが、さらに生産能力を拡張することで市場の拡大を確実に捉えた成長を実現し、併せて新素材商品の導入を図るため、4号棟第二期計画に着手することといたしました。4号棟第二期計画では、第一期計画において4号棟の拡張余地とした3階部分に内装工事を実施し、製造設備を導入いたします。また、生産能力向上に伴い商品の安定供給体制が整備されることから、既存設備の改造を行うことで、次世代シリコンハイドロゲルレンズ商品の上市にむけた新商品の生産ラインの立ち上げを計画しております。

なお、鴻巣研究所の生産能力は、4号棟第二期計画が完了することにより、中期経営計画期首対比150%超の生産能力である8,950万枚/月にまで引き上がる予定です。

2. 取得資産の内容

(1)所在地	埼玉県鴻巣市袋1030番7
(2)用途	4号棟3階部分の設備及びコンタクトレンズ製造設備
(3)総投資予定額	115.9億円(予定)
(4)資金計画	一部リースによる貸借と金融機関からの借入れ及び自己資金(詳細未定)
(5)建設期間	着工予定:2026年7月 / 稼働開始予定:2027年4月

(6) 完成後能力等	1日使い捨て及び新素材のコンタクトレンズの製造が可能となります。現時点では、第二期計画増産分として「1,050万枚/月」規模の生産能力を予定しております。
(7) その他	(参考) 1号棟 建築面積：7,658.62 m ² / 延床面積：14,180.39 m ² 2号棟 建築面積：4,906.74 m ² / 延床面積：9,520.71 m ² 2号棟別館 建築面積：1,393.31 m ² / 延床面積：1,393.31 m ² 3号棟 建築面積：6,714.46 m ² / 延床面積：12,834.36 m ² 4号棟 建築面積：5,429.61 m ² / 延床面積：16,399.92 m ²

3. 今後の見通し

4号棟第二期の稼働は2028年3月期となるため、本件の当期業績に与える影響は軽微であります。今後の進捗状況等により、業績に影響を与える事象が発生すると判断した場合、速やかに開示をさせていただきます。

以上

【鴻巣研究所4号棟 完成パース】

